

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	5036	(H.24)No.	5036
-----------	------	-----------	------

事務事業名	消防車両管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防救急室(消防団担当)	森本 功	

会計区分	事業コード	451501
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	消防費	消防車両管理費
項	消防費	(小事業名)
目	非常備消防費	消防車両管理費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	2	消防・救急
	小施策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
・火災時における初期消火活動の充実、強化。 ・多数の人数を必要とする大火、林野火災、地震、風水害等の大規模災害時における対応力の強化。
事業内容
消防団活動を実施するための設備(消防車両)の維持、管理経費 ・消防ポンプ自動車 6台 ・小型ポンプ付積載車 7台 ・小型ポンプ付軽積載車 21台 ・団本部連絡車 1台

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	消防車両管理費 3,030千円 消防団車両の維持、管理 車検14台実施	消防車両管理費 4,391千円 消防団車両の維持、管理 車検20台予定	消防車両管理費 3,820千円 消防団車両の 維持、管理	消防車両管理費 4,400千円 消防団車両の 維持、管理	消防車両管理費 3,820千円 消防団車両の 維持、管理

	H.24年度(決算見込)		H.25年度(作成時予算額)		H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	3,030千円		4,391千円		3,820千円	4,400千円	3,820千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()			100		100	100	100
一般財源	(0)	3,030	4,291	3,720	4,300	3,720	
人工数							
職員	0.20人		0.20人		0.20人	0.20人	0.20人
臨時職員等							
概算人件費	(0千円)	1,540千円	1,540千円	1,540千円	1,540千円	1,540千円	
+ 総事業費	(0千円)	4,570千円	5,931千円	5,360千円	5,940千円	5,360千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
消防団活動を実施するための車検及び点検等を実施し、消防団車両の維持・管理を行いました。 車両の老朽化が進んでいる中、緊急出動に支障がないよう適切に管理する必要があります。	消防団員による消防機械器具の点検を徹底し、適切な車両管理を行い、火災時における初期消火活動等の充実、強化に努めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	消防車両等の適切な管理で消防対応力の強化を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
災害に迅速・確に対応するため、継続して消防団車両を維持、管理していく必要があります。	